

2015年11月27日

岐阜市長 細江 茂光 様

## 木曾川水系連絡導水路事業に関わる要請書

長良川市民学習会 代表 粕谷志郎

日頃の市政推進のご努力に敬意を表します。

本年11月11日、第3回木曾川水系連絡導水路事業の関係地方公共団体からなる検討の場（以下「検討の場」という）（幹事会）が開催されました。これは前会議ならびにパブリックコメント以来4年ぶりの開催で、今後、「学識経験を有する者、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者からの意見聴取」を経て、対応方針(案)の決定をするとされています。

本事業計画については、長良川の環境悪化を心配する岐阜市民の声が拡大し、国はあれこれ修正を加え市民に説明しようとしたましたが、納得できるものではなく回答不能のまま中断しています。

その後、国の本事業の凍結決定と「検討の場」の長い空白の中で、マスコミ報道も少なくなり本事業が「立ち消えたもの」と思っている市民も多い状況のもと、貴市は「検討の場」において本事業が「長良川の環境と水道水源の改善になる」と期待するかのごとき意見を表明されています。

これは市民の「長良川の環境悪化の不安」を無視するどころか、全く反対の意見表明であり、私たちは大きな不信感を抱きました。

岐阜市の宝である清流長良川を汚し、国の重要無形民俗文化財に傷をつけることになるこのような意見表明は速やかに撤回してください。以下、私たち市民の要請に添えてください。

### 記

1. 「検討の場」において、貴市のこれまでの「導水路事業に期待するような意見」を撤回し、市民の長良川の環境悪化に対する危惧と、導水路を求める声がないことを表明してください。
2. 本事業に対する、岐阜市の姿勢を市民に明らかにし、専門家を含めた公開討論会を開催してください。

以上